

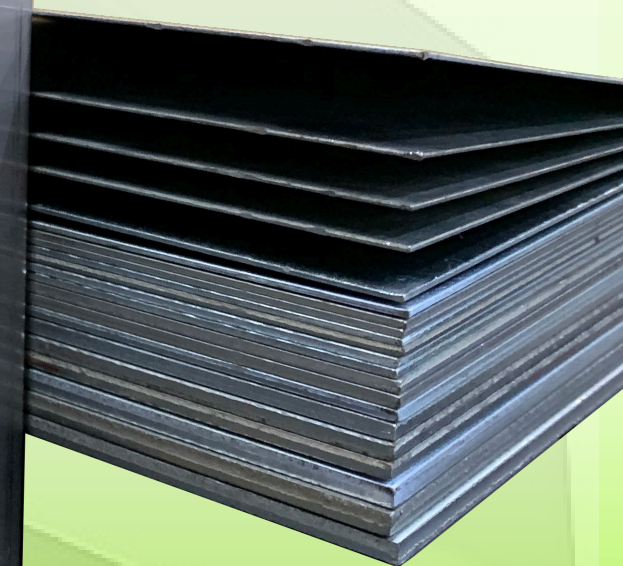
超強力なネオジム磁石内蔵で
コンパクトでも強磁力



アルミフレーム
構造を活かした
コンパクトな
マグネット
シートセパレータ
MGSS-FA-4040

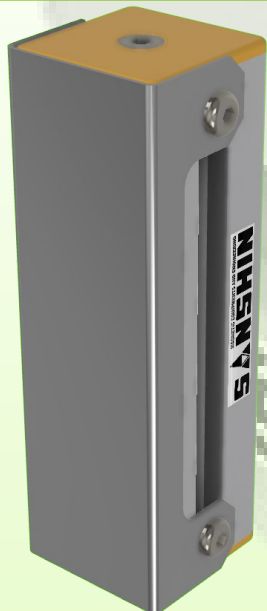


※オプション装着品

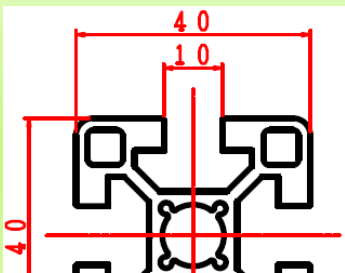


マグネット応用機器の専門メーカー
山信金属工業株式会社

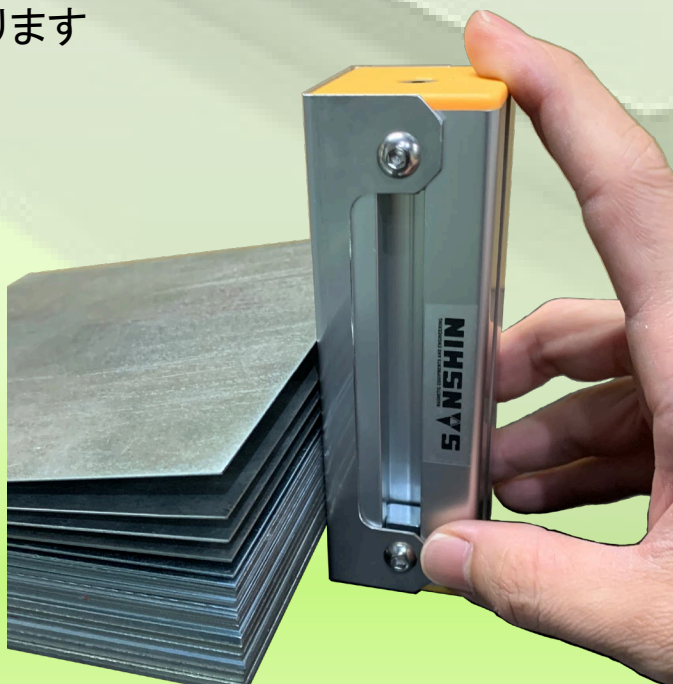
製品サイズ
130x42x40(mm)
※突起部含まず



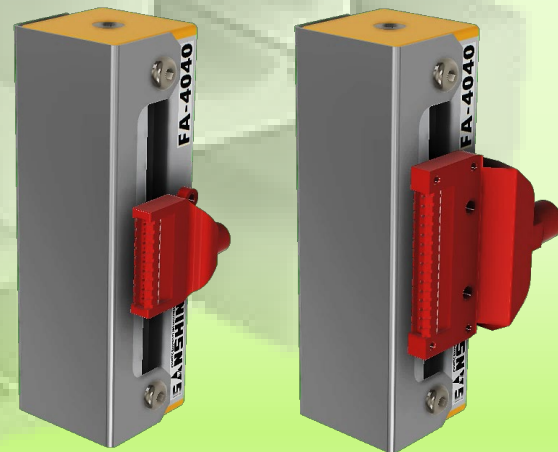
製品型式
MGSS-FA-4040x130H



- ◆ 本体にアルミフレームを採用し、全体の軽量化を図っています
- ◆ 便利なレール構造を活かし、さまざまな用途にご使用いただけます
- ◆ お客様設備への後からの増設や現場改善などにご活用頂けます
- ◆ 溝幅10mmのアルミフレームで、M8までのボルトサイズに適用しています
- ◆ ミスミ製アルミフレーム(8シリーズ 正方形 40x40mm 1列溝)と溝寸法の互換性があり、市販のアルミフレーム用部品が取り付け可能です
- ◆ 取り付けには、ミスミ製・8シリーズ(溝幅10mm)用 アルミフレーム用後入れバネナットが便利です。ナットの材質は[ステンレス] SUS316相当を選定してください。
- ◆ 磁力作用面の摩耗を軽減する専用スライドバーをご用意(オプション)
- ◆ 全高は標準130mmから、15mm単位で増減可能です(115mm~310mm ご相談承ります)
- ◆ マグネット部分に干渉しない範囲であれば、穴開け等のカスタマイズも承ります



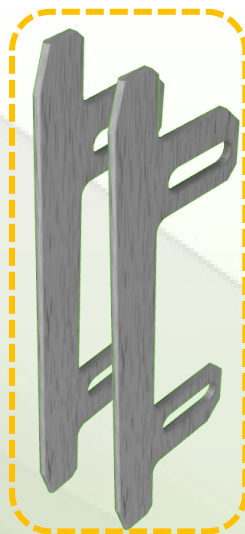
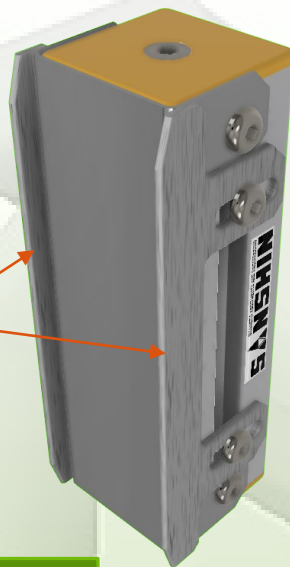
溝の活用例



※エアノズル取付例。エアノズルの選定及びスペーサーはお客様にてご用意ください

オプション取付例

スライドバー



【オプション】専用スライドバー
シート材のスムーズな分離やケース表面の摩耗防止に役立ちます
長穴でシート材との距離を調整できるので、磁力を弱めたりすることもできます
また、丸材ワークのガイドにも利用できます(最小径φ50)

・左右1セット(取付ナット付)

丸材ワーク・セパレート例

缶蓋材(φ110)



矩形材のスライドバー調整方法



磁力作用面から
スライドバーが
少し出っ張る程度
に調整
(0.5mmが目安)

シート材セパレート量の比較 (□150×150×t0.6)

概ね1枚目の分離量
が大きくなります



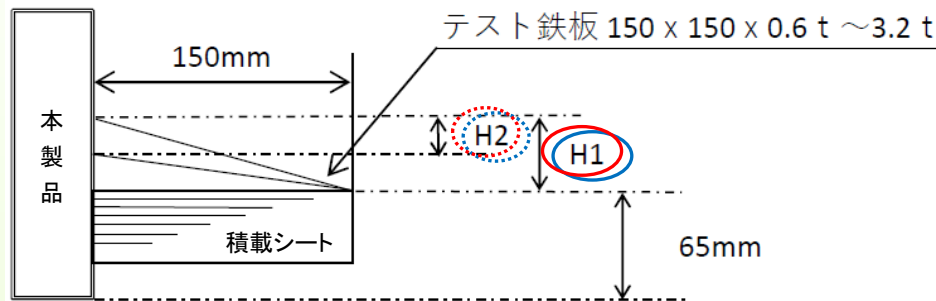
スライドバー無し



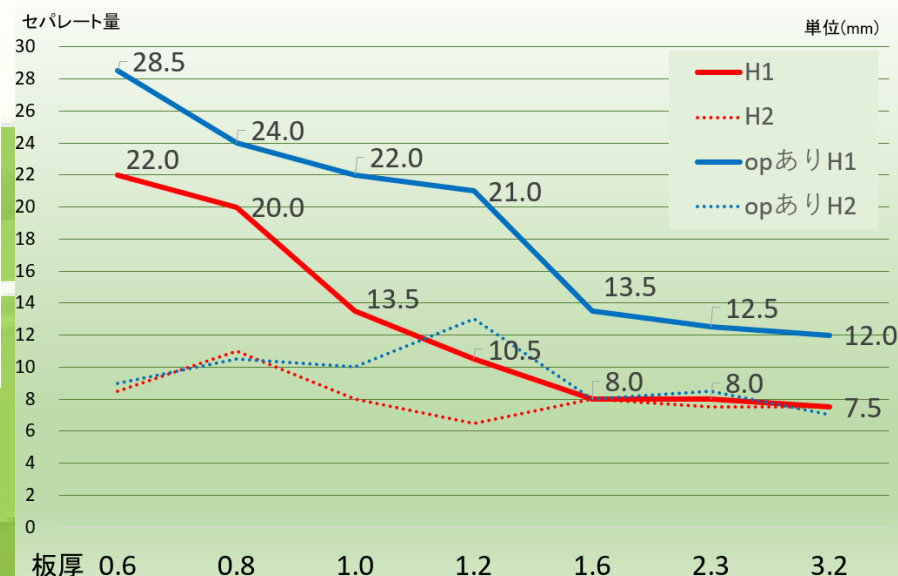
スライドバーあり

※なお、製品の高さ方向中央部にシート上面を
セットするとセパレート能力が発揮しやすくなります

セパレート能力



- 1.テスト鉄板150mm幅にMGSS1台配置
- 2.積載シート上面をMGSS中央部に配置
- 3.上図H1寸法(全高)及び
H2寸法(1~2枚目間)を測定
- 4.各板厚種を3枚1セットで積層
- 5.テスト鉄板表面:メッキ処理/ドライ



表面磁束密度

最大:272mT(2720G)

※本製品周囲のブラケット等は非磁性体（[ステンレス]SUS304等）で製作してください。鉄製など磁性体にした場合、本体能力が低下する恐れがあります。

本製品のお問い合わせは

本社:03-3451-5241

名古屋営業所:052-776-7817

メール:sales@sanshin-kk.co.jp

URL:www.sanshin-kk.co.jp

マグネット応用機器の専門メーカー



山信金属工業株式会社

※製品の的外観・形状は予告なく変更する場合があります
Ver.1.03(240709)